
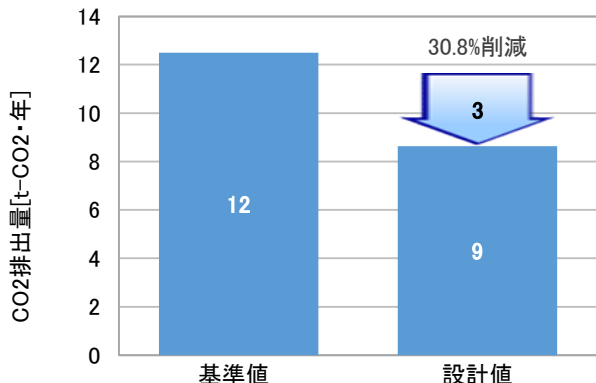


- 協議完了時
- 変更時
- 工事完了時

建築物の名称 (仮称)駿河台ビル建替えプロジェクト 新築工事

建物用途 建築物の所在地	賃貸集合住宅 東京都千代田区神田駿河台3丁目7-4、7-5	敷地面積 建築面積 延床面積	163.07 m ² 122.92 m ² 761.81 m ² : 計算対象 355.12 m ²
地域 竣工日	神田公園地域 2024年2月29日	階数 構造、総戸数	地上 7階 地下 0階 RC造 6戸

省CO2効果

<p>削減率</p> <p style="text-align: center;">30.8 %</p> <p>優良環境建築</p> 	<p>省エネルギー基準</p> <p>基準一次エネルギー消費量 255.1 [GJ/年]</p> <p>設計一次エネルギー消費量 176.4 [GJ/年]</p> <p>BEI(設計値/基準値) 0.69</p> <p>共用部の計算 対象</p> <p>CO2排出量</p> <p>基準値 12 [t-CO2・年]</p> <p>設計値 9 [t-CO2・年]</p> <p>削減量 3 [t-CO2・年]</p> <p>削減率 30.8 %</p> 
<p>省CO2対策の概要</p> <p>Low-E複層ガラスと外壁高断熱化により熱負荷を低減し、高効率電動機、潜熱回収型ガス給湯器、LED照明の採用により省CO2を図った。</p>	

省CO2設備手法

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 高効率エアコン | <input checked="" type="checkbox"/> 高効率給湯機 |
| <input type="checkbox"/> 駐車場換気量制御 | <input type="checkbox"/> 手元止水 |
| <input type="checkbox"/> 機械室換気量制御 | <input checked="" type="checkbox"/> 水優先吐水 |
| <input type="checkbox"/> 全熱交換器 | <input checked="" type="checkbox"/> 小流量シャワー |
| <input type="checkbox"/> 自然換気(自動制御) | <input type="checkbox"/> HEMS |
| <input checked="" type="checkbox"/> 高効率電動機 | <input type="checkbox"/> その他 |
| <input checked="" type="checkbox"/> LED照明 | |
| (範囲: 専有部、共用部) | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 人感センサ | |
| (範囲: 玄関) | |
| <input type="checkbox"/> 明るさセンサ | |
| <input type="checkbox"/> スケジュール制御 | |
| <input type="checkbox"/> 初期照度補正 | |

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
- 複層ガラス
- 二重サッシ
- 庇・ルーバー・バルコニー
- 外壁高断熱化

面的エネルギー活用

- エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入

創エネ手法

- コージェネ
- 太陽光発電
- その他

非常時の対応

- 非常用発電機(法令規制以外)
- その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 下水熱 | <input type="checkbox"/> バイオマス |
| <input type="checkbox"/> 河川水熱 | <input type="checkbox"/> 太陽熱利用 |
| <input type="checkbox"/> 地下鉄排熱 | <input type="checkbox"/> その他 |
| <input type="checkbox"/> 地中熱 | |

環境負荷低減の取り組み

- 敷地と建物の被覆対策
- 水循環
- 緑の量・質の確保、生態系への配慮

- 協議完了時
 変更時
 工事完了時

建築物の名称 (仮称)駿河台ビル建替えプロジェクト 新築工事

建物用途 建築物の所在地	物販店舗, 飲食店 東京都千代田区神田駿河台3丁目7-4、7-5	敷地面積 建築面積 延床面積	163.07 m ² 122.92 m ² 761.81 m ² : 計算対象 455.57 m ²
地域 竣工日	神田公園地域 2024年2月29日	階数 構造	地上 7階 地下 0階

省CO2効果

削減率 0.0 %	<p>省エネルギー基準</p> <p>基準一次エネルギー消費量 10.0 [GJ/年] 設計一次エネルギー消費量 10.0 [GJ/年] BEI(設計値/基準値) 1.00</p> <p>CO2排出量</p> <p>基準値 0 [t-CO2・年] 設計値 0 [t-CO2・年] 削減量 0 [t-CO2・年] 削減率 0.0 %</p> <p>CO2排出量 [t-CO2・年]</p> <p>基準値 0 設計値 0</p> <p>0.0%削減</p>
省CO2対策の概要 一部開口部にLow-E複層ガラスを採用し省CO2を図った。	

省CO2設備手法

- 高効率分散熱源 LED照明
 高効率中央熱源 人感センサ
 高効率空調機(中央熱源) 明るさセンサ
 変流量制御(中央熱源) 明るさセンサ
 大温度差送水(中央熱源) 明るさセンサ
 変風量制御(中央熱源) スケジュール制御
 外気導入量制御 スケジュール制御
 外気冷房
 自然換気(自動制御) 初期照度補正
 全熱交換器 高効率給湯機
 高効率電動機 自動給湯栓
 変風量制御 小流量シャワー
 送風量制御 BEMS
 その他

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
 複層ガラス
 庇・ルーバー・バルコニー
 外壁高断熱化

面的エネルギー活用

- 地域冷暖房を導入
 地域冷暖房を将来導入
 既存地域冷暖房から受入
 サブプラントを設置
 特定電気事業者等を導入
 特定電気事業者等を将来導入
 特定電気事業者等を受入
 熱融通
 電力融通
 面的対策その他
- エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入

創エネ手法

- コージェネ
 太陽光発電
 その他

非常時の対応

- 非常用発電機(消防設備用以外)
 その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- 下水熱 バイオマス
 河川水熱 太陽熱利用
 地下鉄排熱 その他
 地中熱

環境負荷低減の取り組み

- 敷地と建物の被覆対策
 水循環
 緑の量・質の確保、生態系への配慮